



“高齢者が安心して自分らしく暮らせる地域づくり”を進めます

高齢者を地域でささえる体制づくりを進めていくことを目的に、市内でも中学校区ごとに地域の多様な主体が参画し、ささえあいのしくみづくりを協議する「ささえあい協議会」が平成29年度から順次発足しています。医療や介護サービスだけでは解決できない「生活支援」や、高齢者の社会参加を通じて「介護予防」の充実に向けた取り組みが進められています。

今回は、「氷丘地区ささえあい協議会」と「平岡公民館エリアささえあい協議会」のメンバーに思いをお聞きしました。

氷丘地区ささえあい協議会

(平成29年度スタート)

ささえあい協議会に参加して、町内会連合会や民生委員・児童委員の地域づくりに対する意識の高さに勉強させられました。

「自分たちのまちは自分たちで守る」という思いが、活発な意見交換につながっています。町内会長や民生委員・児童委員を対象に、毎年開催している「合同研修会」では、地域のつながりづくりについて協議していますが、住民同士のささえあいの重要性を学ぶことが多いです。

ささえあい協議会では、地域の高齢者の困りごとに対応するボランティア養成という目標を立て、自力では通院に不安がある高齢者のために、氷丘地区独自の移送サービスを検討しています。

但陽信用金庫も、地域活動の一環として、移送サービスや渉外担当職員の独居高齢者のケア訪問を実施しており、今後は当金庫の移送サービスと連携させながら高齢者に寄り添った支援ができればと思います。(談)



但陽信用金庫よろず相談室
地域共生課 課長

いたくら まさのり
板倉 真典さん

活動内容

*住民同士の見守り・つながりづくりを啓発するために氷丘地区21町内会長、民生委員・児童委員を対象に**合同研修会**を開催しています。



*通院に不便を感じている高齢者への**移動支援**のしくみづくりを検討しています。



協議会メンバー

- ◆ 氷丘地区町内会連合会
- ◆ 氷丘民生児童委員協議会
- ◆ 小規模多機能型居宅WITH
- ◆ 但陽信用金庫よろず相談室
- ◆ 加古川市シルバー人材センター
- ◆ 生活協同組合コープこうべ
- ◆ 地域包括支援センターかこがわ
- ◆ 加古川市
- ◆ 加古川市社会福祉協議会(事務局)

平岡公民館エリアささえあい協議会

(令和元年度スタート)

高齢者支援は誰がするのかではなく、地域全体で包み込むようにすることが大切です。その基本は“顔の見える関係づくり”と考え、私の町内会では有志と一緒に、高齢者の見守り訪問や交流できるつどいの場づくり、トウモロコシ、枝豆の植え付けや収穫体験などを通して、地域交流をしています。

顔の見える関係になってきたら、高齢者が困りごとの相談をしてくれるようになりました。この成果を、ささえあい協議会でも広げていけたらいいですね。

ささえあい協議会で実施した住民アンケートから、地域には電球交換やごみ出しなどができない高齢者がたくさんいることがわかりました。逆に、助け合いの気持ちを持っている人がたくさんいることもわかりました。

これから地域の皆さんと力を合わせ、自分の経験も生かしながら、協議会エリアの高齢者のつどいの場づくりに取り組んでいきたいと思います。(談)



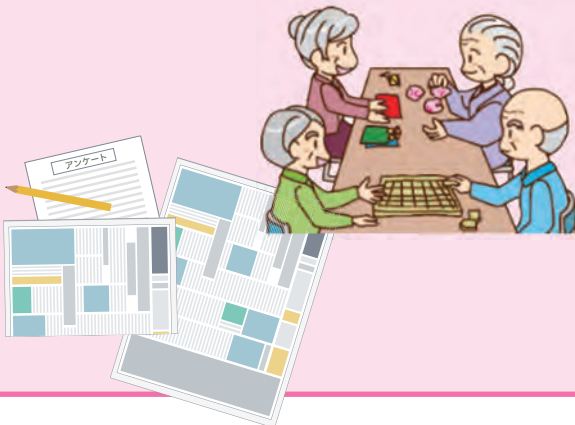
平岡民生児童委員協議会

やまもと はじめ
山本 元さん



活動内容

*70歳以上の住民を対象にアンケートを実施し、その結果から交流・居場所づくりと情報紙発行について検討しています。



協議会メンバー

- ◆ 平岡町東地区町内会連合会
- ◆ 平岡町北地区町内会連合会
- ◆ 平岡民生児童委員協議会
- ◆ 社会福祉法人 グランはりま
- ◆ 社会福祉法人 太子福祉会 みどり園
- ◆ 社会福祉法人 太子福祉会 陽だまりの家
- ◆ 学校法人睦学園 兵庫大学
- ◆ 兵庫県立農業高等学校
- ◆ 公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会
いなみ野学園
- ◆ (有)すえひろでんき
- ◆ 生活協同組合 コープこうべ
- ◆ 地域包括支援センターひらおか
- ◆ 加古川市
- ◆ 加古川市社会福祉協議会(事務局)

それぞれの協議会が持つ特性や強みを生かした取り組みを考え、住民同士の助け合い、ささえあい活動を進めています。今後も協議会メンバーが力を合わせ、地域のささえあいのしくみづくりができるよう、生活支援コーディネーターがサポートしていきます。

今後も、「地域の虹」を通じて各地区の活動を紹介していきます。